



NPO法人 あすみが丘国際交流

Newsletter



矢車菊 フランスで親しまれる花

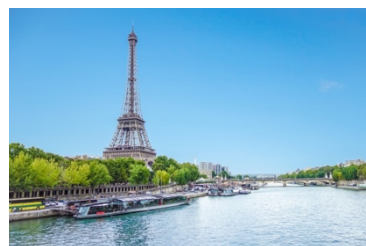
No.96 2024 8.12 発行 会員数 636 名 (2024.2.11 現在)

住所 〒267-0066 千葉県緑区あすみが丘 4-1-6 エクレール土気 101

TEL/FAX : 043-294-9551 E-Mail : aifs@eastcom.ne.jp

<https://www.npo-aifs.org/>

パリ 2024 オリンピックが開催されました。夏の五輪史上初というスタジアム外での開会式は、“既にある物、古い物を生かす”という新しい試みが新鮮でした。セーヌ川を進む各国選手団の大小さまざまな船、エッフェル塔から放たれた無数の光線、そして聖火台はなんと気球型！聖火を抱いて空に浮き上がるというサプライズでしたが、この気球型聖火は燃料なしで電気で空に上がる仕組みで炎は水と光を利用して再現したそうです。競技でもベルサイユ宮殿やコンコルド広場、セーヌ川を使用するなど、そのアイデアと実践力に「一步、踏み出す勇気を。」パリ 2024 オリンピック理念への恐れなき熱い思いを感じたひとときでした。「平和の祭典」が世界平和へのきっかけとなりますように。



AIFS 未来会議開催のご報告

2024 年 6 月 15 日（土）にあすみが丘プラザ会議室 1 で「第 1 回 AIFS 未来会議」が開催されました。この会議は今まで「ボランティア交流会」として理事と会員の間の交流を担っていましたが、AIFS 会員以外からも参加してもらい、あすみが丘国際交流の未来について率直な意見交換の場として開催しました。当日は理事 7 名、会員 6 名、サポーター※11 名の 24 名が参加し、様々な立場から、過去にホームステイを受け入れた経験談や、限られた資産の有効利用に関する意見、広く会員を募る為の会員制度改革案など多くの意見が交わされました。

副理事長 金子和弘

※サポーターとは、AIFS 会員以外のボランティア、また AIFS の活動に興味を示されている方を指します。



花いっぱい運動

2024 春期道路柵花壇花苗植え付け会

日時：5月19日 午前10時～11時30分

場所：あすみ大通り道路柵約20m（AIFS事務所前）

やや肌寒い曇天の下、何と総勢22名のボランティア（含む3ヶ国4名の外国人）がAIFS事務所前に集合。金井理事長の挨拶と「AIFS 未来会議」の案内の後、花壇前の駐車場で全員集合して記念撮影。その後、花壇のブロック別にボランティアがチームに分かれて作業開始。予めレイアウトされた配置図に従って植付け穴の位置を確認。既に腐葉土、培養土が混入された床土にポットよりやや深めの穴をシャベルで掘ってポット苗を入れて埋め戻し。最後に協力頂いているグリーン動物病院の散水ホースをお借りしてたっぷりの水遣りで植付け作業は完成。作業後のひととき、下は19歳から70代まで、家の花壇の話や休日の過ごし方など和やかな時間を持てました。ご協力ありがとうございました。



2024 春季駅前フラワーポット花苗植付け会

日時：2024年6月8日（土） 午前10時～11時30分

場所：土気駅南口バスターミナル広場 フラワーポット8鉢

風が爽やかな花植え日和、総勢10名のボランティアが土気駅南口バスターミナル広場のAIFS旗の下に集合。金井理事長の挨拶と「AIFS 未来会議」の案内の後、土気駅名ロゴを背景に全員集合して記念撮影。その後、フラワーポット毎に1名乃至2名の担当ボランティアに分かれて作業開始しました。予めプラスチックトレイに入れた赤、白、ピンクのベゴニアのポット苗を思い思いの配色でレイアウト。事前にボランティアの手で培養土が混入された床土に、ポットよりやや深めの穴をシャベルで掘ってベゴニア苗を入れて埋め戻して植付け完了。最後に散水ホースをたっぷりの水遣りで植付け作業は完成。但し、延長ホースを繋げても線路側4鉢は届かず、大型ポリタンクに注水して、台車で運搬の上、ジョウロで散水。一汗かいてしまいました。ボランティアの皆さん大変お疲れ様でした。

作業後、慰労を兼ねてモスバーガーにて簡単なお茶会を催し、身近な話題や情報交換で花が咲きました。小林



ちょっと興味深い話

1. “sail” 小さな国際交流

“sail”は、スマートフォンやパソコン、タブレットのアプリで簡単に始められる、日本語で話す 1 対 1 の会話コミュニティサービスです。海外の人と話をしてみたい、でもなかなか海外旅行には行かないし、そもそも英語が話せないから諦めていたという人も、自宅にいながら世界の人たちと気軽に安全に会話を楽しめます。料金は基本的な機能は無料です。（会話のお相手となる外国の方は有料。）アプリをインストールして登録を行い、会話の予約（日時を選ぶ）をすると相性の良い方と自動的にマッチングされ、登録したメールに知らせがきます。後は予約した日時に会話を楽しむだけ。時間は 25 分間です。先日、私が話したのはフィリピンの女性でした。彼女は既に日本にいて、就職のために日本語を勉強中とのことでした。お互いの国のことや日本の印象、料理の話など会話が弾みとても楽しかったです。以前、別の女性と話した時は日本語の宿題の確認を一緒にしたこともありました。特に日本語を教える資格などがなくても、日本語のネイティブなら普通に分かることが外国の方にはやはり難しいようで、簡単にお手伝いができ、喜んで下さったのが嬉しかったです。



現在日本で働く外国人は 2,000,000 人を超えていて、治安が良い日本で働きたいと思っている若い外国の方々がたくさんいます。少子化を支えてくれるのは今や異国の言葉を一生懸命勉強し来日を希望している彼らだと言っても過言ではないでしょう。気軽に国際交流をしながら、そんな方々のちょっとした助けにもなる会話コミュニティサービス“sail”。皆さんも試してみませんか？ 坂本

詳しくはこちら→<https://sailjp.helte.jp/>

2.“古着 de ワクチン” 世界の子供達へワクチンを！SDGs にも貢献

不要となった古着の処分に困っている方はいませんか？古着の処分は自治体の回収やリサイクルショップへの持ち込みなどがお馴染みですが、“古着 de ワクチン”は、大切にしていたものが世界で役に立ち、さらにポリオワクチン寄付(現在は能登半島地震 復旧・復興応援パッケージもあります)などの社会貢献もできる新しい有料のお片付け商品です。手順は簡単です。まずはスマートフォンやパソコン、電話から申し込みをし、専用の回収キット(有料)を郵送で受け取ります。そこへ不要となった衣服やバッグ、靴、アクセサリなどを入れて指定業者に集荷を依頼するだけ。回収キットはいくつか種類がありますが、例えば 3,300 円の回収キットには T シャツが約 100 枚入ります。一つのお宅だけでは 100 枚もないかも知れませんが、その時は友人と一緒に利用するのも良いかも知れません。売っても二束三文なら、古着も役立ち、SDGs(17 の目標の内の 3 番目、すべての人に健康と福祉を)にも貢献できるこんな商品を一度試してみたいはいかがでしょうか。坂本詳しくはこちら→ <https://furugidevaccine.etsl.jp/about/>



ボランティア大募集!!

1) プラザまつりへの参加決定！ 日時：11 月 23 日（土）、24 日（日）

今年度は室内展示、屋外で子供用ゲームを実施予定。

展示やゲームのアイデアがある方、ぜひボランティアに参加して下さい♪
一緒にプラザまつりを楽しみましょう！



2) 総会資料配布ボランティアを大募集

長くボランティアをして下さっていた方々が高齢などを理由に辞退され、配布ボランティアが減っています。現在特に 5 丁目の配布ボランティアが足りていません。
ぜひご協力をお願い致します！

※ボランティアは AIFS 会員・非会員を問いません。

どなたでも気楽にご参加ください。

申し込み・問い合わせ先

AIFS 事務所：TEL/FAX 043-294-9551（事務所オープン：月・木 10 時～12 時）

E-mail aifs@eastcom.ne.jp



お知らせ

- ・昨今の猛暑や突然の雷雨などで事務所のオープンは多少時間が遅れたりする場合がありますことをご了承願います。
- ・事務所の夏休みは 8 月 9 日(金)～22 日(木)迄です。

あとがき：連日の酷暑、長い夏です。冒頭の矢車菊の写真、フランスでは国花は決まっていなさそうですがフランスの旗の青の部分はこの矢車菊の色との謂れがあるようです。ちなみに白はマーガレット。赤はひなげしだそうです。坂本